

血統表

ナカヤマフェスタ 鹿毛 2006	ステイゴールド 黒鹿毛 1994	サンデーサイレンス	Halo	Hail to Reason
				Cosmah
			Wishing Well	Understanding
			ダイクタス	Mountain Flower
			ゴールデンサッシュ	Sanctus
	ディアウインク 鹿毛 1998	ゴールデンサッシュ		Doronic
				ノーザンテースト
			ダイナサッシュ	ロイヤルサッシュ
		タイトスポット	His Majesty	Ribot
			Premium Win	Flower Bowl
ボボラリタ 鹿毛 2017	ダンカーク 芦毛 2006	Unbridled's Song	Unbridled	Fappiano
				Gana Facil
			Trolley Song	Caro
			A.P.Indy	Lucky Spell
			Secret Status	Seattle Slew
	トシザユカ 鹿毛 2004	タイキシャトル	Private Status	Weekend Surprise
				Alydar
			Devil's Bag	Miss Eva
			ウェルシュマフィン	Halo
			ソルトレイクブルー	Ballade
		Caerleon		
		Muffity's		
		Danzig		
		Razyana		
		トウショウボーイ		
		ヤマホマレ		

Halo : S4×M5、テインヒル : S4×M4

種 牡 馬

ナカヤマフェスタ

- 2006年生 鹿毛 むかわ産
- 競走成績 日仏15戦5勝
宝塚記念 (G1)、凱旋門賞 (G1) 2着、セントライト記念 (GII)
- 種牡馬成績 2012年から供用中
【主な産駒】バビット (セントライト記念)、ガンコ (日経賞)、ヴォージュ (札幌日経OP)



©株式会社ジェイエス

ブルードメアサイアー

ダンカーク

- 2006年生 芦毛 米国産
- 競走成績 ベルモントS (G1) 2着、フロリダダービー (G1) 2着
- 主な産駒/母の父として: Tapit Trice (ブルーグラスS)、ジャスティンカツミ (北辰特別3着) / 父として: Havana (米シャンペインS)、アイスジャイアント (JBC2歳優駿)、メイショウテンスイ (グリーンチヤネルC)

個体および検査情報

◎悪癖=なし

◎ノド内視鏡検査=グレード2a

グレード2a: 右側披裂軟骨が左側に比べて、短時間の不同調がありますが、完全な外転が可能で維持されます。(人馬の安全のため、鎮静剤を使用しました。鎮静剤を使用した場合には披裂軟骨の動きが鈍くなる事があります。)

◎レントゲン検査

前肢種子骨評価=左 (外0、内0) 右 (外0、内0)

グレード0: 骨に異常形成された線状陰影を有さず、輪郭も概ね正常

大腿骨ボーンシスト=左 (所見なし)、右 (所見なし)

左前球節、右後球節: 内側種子骨にやや太め (幅2mm以下) の線状陰影がみられます。

左飛節、右飛節: 第3中足骨に骨棘がみられます。

●獣医師コメント (カワタエクワインプラクティス・浮田悦子獣医師)

ノドは現状では許容範囲内と考えます。左前と右後の内側種子骨の線状陰影は、現状では許容範囲内と考えます。両飛節の骨棘は、現状では競走能力に大きな影響を与える可能性は低いと考えます。

※ノド内視鏡検査、レントゲン検査は7月3日に行いました。

※検査情報は募集開始時点での担当獣医師の見解であり、将来的な健康状態を保証するものではありません。

●牧場コメント

生まれた当初は結構煩いなという印象だったんですが、成長するにつれて変わってきて、夜間放牧を始めた頃からは制御がし易い馬になってきました。それでも牡馬らしさは変わらずで、他の馬と相撲を取ったり活発な所がありますし、気の強さは見せています。ステイゴールド系らしさはありますが、今の所制御しきれないような馬にはなっていないので、その点は安心しています。馬体面は大きな問題がなく順調に成長していますね。どちらかと言えばパワータイプかなという印象を持っています。距離適性については走ってみないと分かりませんが、願望としては2000m以上をこなしてくれたらと思っています。

(静内ファーム・原氏)

POINT

父は凱旋門賞で世界を驚かせたナカヤマフェスタ。負けん気の強さを武器に、力強く出世街道を突き進みたい。